

# Rogue Wave Software

## Objective Chart

### 機能概要

安全で安定性のあるRogue Wave Stingray 製品を使用すれば、素早く、かつ丁寧に、Microsoft アプリケーションのルック&フィールを持つGUI が作れます。

#### Rogue Wave® Stingray™ 製品

GUI アプリケーション開発における、細かい点まで扱うための、強力でハイレベルなコンポーネントのセットを提供する、Stingray の製品は、開発時間を短縮し、ビルドプロセスを簡略化、さらには既存のGUI アプリケーションにMicrosoft のルック&フィールを付加させることができます。

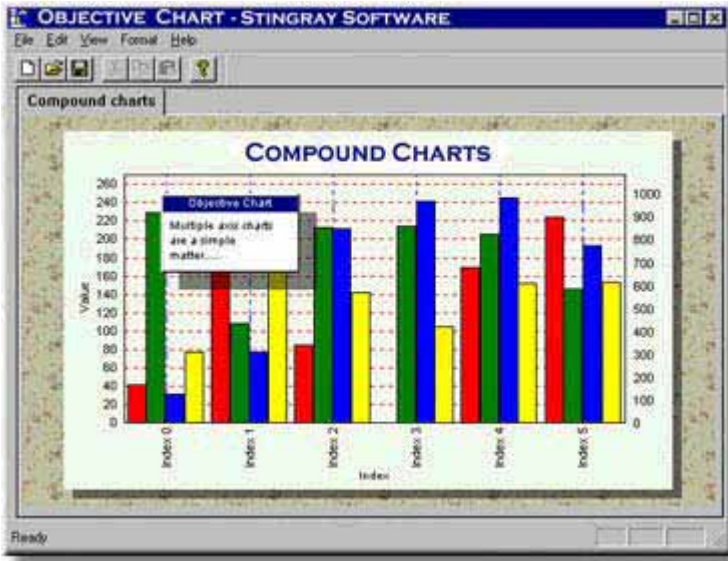
Stingray 製品は、テスト証明済みのコードを提供し、生産性の向上とスケジュールとリソースのリスクを削減するのを補助します。さらに、Stingray 製品は完全なソースコード付でお届けしているため、コンポーネントを必要に応じてカスタマイズもできます。

GUI アプリケーションのエキスパート達によって作られたStingray 製品のコンポーネントは、柔軟で総合的で、開発者が細部処理ではなくビジネスロジックとエンドユーザー要求に焦点を当てて開発作業を進めることができます。

### Objective Chart

100% MFC Charting Class Library

Objective Chart は、MFC の機能を 100% フルに備えたグラフ/チャート表示コンポーネントパッケージです。Objective Chart のオブジェクト指向アーキテクチャーは、今までの製品になかった拡張性を与えます。ビュー、ダイアログ、ヒストグラムチャート、統計チャートを含む、あらゆるCWnd 派生クラスがチャートに組み込まれています。そして、Objective Chart のオブジェクト指向アーキテクチャーは、今までの製品になかった拡張性を与えてくれます。MFC ドキュメントビューアーキテクチャーを利用することで、Objective Chart は同じデータセットから、複数の異なるチャートを表示する事ができます。ほんの数行のコードを書くだけで、データのマルチビューシステムを実現できる Objective Grid に、Objective Chart は簡単に結合することができます。また、エンドユーザーは、チャートエディターで、いろいろなチャート設定の変更ができます。また、OLE サーバー機能のサポートにより、OLE ドキュメント内にチャートをダイナミックに埋め込むことができます。さらに、ビットマップ画像とJPEG 画像の出力もサポートされています。



## 製品概要

Objective Chart は、MFC の機能を 100% フルに備えたグラフ/チャート表示コンポーネントパッケージです。このクラスは、シームレスに MFC と MFC 拡張クラスにフィットし、CView、CWnd のような多くの既存のクラスを継承しています。標準的なグラフタイプのサポートはもちろんですが、拡張性こそが、Objective Chart の真骨頂です。たとえば、プロップライアトリファイナンスルデータのような独自のグラフタイプを簡単に加えられるなど、Objective Chart は様々な場面でご利用いただけます。

MFC ドキュメントビューアーキテクチャーを利用することで、Objective Chart は同じデータセットから、複数の異なるチャートを表示する事ができます。また、結合されているデータが修正されたときも、全てのチャートにすぐに内容が反映されます。

さらに強力な機能として、ほんの数行のコードを書くだけで、データのマルチビューシステムを実現できる Objective Grid に、Objective Chart は簡単に結合することができます。

## 特徴

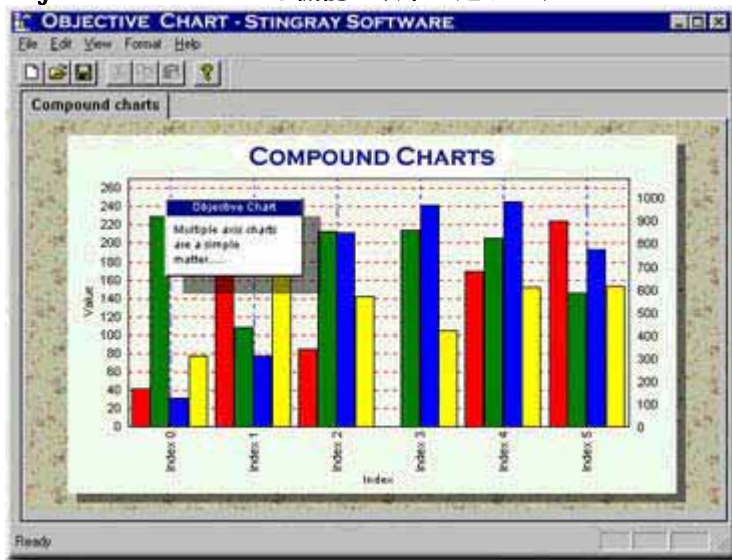
- 100% MFC 対応のソース・コード
- オブジェクト指向アーキテクチャ
- 3D 表示可能なプレゼンテーション・グラフィック・システム
- 30 タイプ以上のグラフ
- カスタムグラフの追加、拡張が非常に簡単
- AppWizard による高速なアプリケーションのデザイン

- チャート設定の継続的な記憶が可能
- ビットマップ、DIB、JPEG のサポート
- ビットマップ、JPEG 画像を背景にしたりポリゴンフィルにできます。
- 様々なソースから柔軟にデータアクセスできます
- 多言語に対応したラベリングのできる注釈機能があります
- インタラクティブなフィードバック・システム
- エンドユーザー向けのチャートエディタとチャートウィザード機能を搭載
- IntelliSense 、オートコンプリートを含む Visual C++ の統合を実現
- OLE サーバーのサポート
- その他実用的な機能多数

### 基本機能

Objective Chart は、MFC に対応したグラフ表示パッケージです。DLL テクノロジーや、アクティブ X コントロールをベースとする他のチャートパッケージと異なり、Objective Chart は、拡張性が高く、操作がとても簡単です。また、パッケージに含まれる既存のチャートを利用するだけでなく、素早く簡単に独自のチャートの作成ができ、それをチャートと継続して使用することができます。

Objective Chart の主な機能は以下の通りです:



- 注釈
- 軸描画
- 背景

- Chart エクスプローラとエディタ
- Chart のヒント
- Chart の種類
- コンポーネント・プロパティ
- Chart Wizard
- データ・アクセス
- ディスプレイ・コンポーネント
- 描画と更新モード
- ラベル・スタイル
- MDI 拡張機能
- 印刷機能

#### 注釈

- 凡例、タイトル、軸ラベルをサポート
- 各国語でのラベルをサポート

#### 軸描画

- ユーザーによる軸タイプのラベル作成と格納ができます
- リニアスケール、対数スケールをサポート
- 自動、クラシック、ガント、円、ポーラなど、以上のスタイルをサポート
- プラットフォーム、ステージの選択をサポート(南西、南東など)

#### 背景

- 傾斜度、多角形をサポート
- ビットマップ、をサポート

#### Chart エクスプローラとエディタ

- ツリーコントロールに全てのグラフアイテムを表示できます
- データ、注釈、コンポーネントの変更ができます
- アイテムごとにプロパティアクセスができます
- ユーザーによる動作時のグラフ変更ができます

## Chart のヒント

- "tooltip" と同じ噴出しヒントが使えます
- グラフ・データについてもフィードバックします

## 含まれるChart の種類

- 線グラフ(Line plots)
- ストラータ(Strata)
- 3D 線グラフ
- エリアチャート(Area charts)
- 垂直/水平棒グラフ
- 2-3D 棒グラフ
- 積重ね棒グラフ
- 傍線チャート(Manhattan bar charts)
- ルーフトップグラフ(Rooftop graphs)
- リボン・チャート
- ろうそく・チャート
- Hi-Low-Open-Close charts
- ガント・チャート
- 円グラフ (2/3 次元)
- エリア web チャート
- Web チャート
- ポーラ・チャート
- 極線チャート(Filled polar charts)
- 散布プロット・チャート
- フリースタイル・チャート

## コンポーネント・プロパティ

- 位置のカスタマイズ、ビューアングルの設定が可能
- スタイルの選択が可能 (斜線、陰影、色指定、アングル)
- 凹凸、3D、単線などの複数の境界線スタイルをサポート
- 陰影の選択が可能 (陰影無し、細、中、太)
- フォントのカスタマイズ(フォント名、サイズ、スタイルなど)

- 属性の表示軸スタイル、ラベルスタイル、陰影軸、グリッド、軸ラベルなど

#### Chart Wizard

- 対話式のチャートエディットウィザード(chart-editing wizard)
- ユーザーが対話形式でグラフの設定をすることができます
- 変更したグラフをすぐに表示できます

#### データ・アクセス

- 2次元配列でデータを保存できます
- 隣接したメモリバッファまたはリンクしたリストの選択ができます
- Objective Grid の結合ができます
- C データソースの結合ができます ( ODBC と DAO を含む )
- 拡張メモリバッファを提供

#### ディスプレイ・コンポーネント

- グラフのタイプ、範囲のコントロールができます
  - 軸タイプの選択(タイスイスケール、自動スケールなど)
  - 軸ラベルのカスタマイズが可能
- 
- セルをマークした時、グリッドラインを選択した時に小ヘルプの表示ができます

#### 描画と更新モード

- Windows API による直接描画モード
- ちらつきを抑える ( 描画バッファを用いた ) 間接描画

#### モードラベル・スタイル

- ラベル無し、自動、注釈テキストを含む、以上のスタイルをサポート
- 値とパーセンテージを組み合わせて表示できます
- 注釈とパーセンテージの表示をサポート

#### MDI 拡張機能

- 同じデータソースから様々なグラフを作成できます
- データソース変更があった場合、全てのグラフに反映されます

#### 印刷機能

- 垂直・水平の位置設定と印刷サイズの指定ができます
- 印刷プレビューをサポート（前/次ページ、単ページ、両ページ、拡大縮小機能を含む）

### 最新バージョンの特徴

Stingray Studio は、GUI 開発のための総合的なソリューションであり、全般的な拡張クラスライブラリとMFC、ActiveX、Microsoft.NET 用のコントロールを提供しています。

Objective Chart – 数種類の二次元チャートタイプを含む、高性能なチャート能力です。

特徴	利点
判例、タイトル、ラベルをサポートした30 以上のグラフコンポーネント	<ul style="list-style-type: none"><li>• 多くのビルドイングラフコンポーネントを提供し、短期間完成を可能にします。</li><li>• 強固でパワフルなグラフィック機能を提供し、チャーティングアプリケーションの構築を支援します。</li></ul>

Stingray のデモやホワイトペーパーはエクセルソフト株式会社 よりダウンロードが可能です。

<http://www.xlssoft.com/jp/products/roguewave/stingray/index.html>

01/28/2004

発行

エクセルソフト株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-1-9 豊前屋(ブゼンヤ)ビル4F

TEL : 03-5440-7875 FAX : 03-5440-7876

URL : <http://www.xlssoft.com/jp/>

Mail : [xlsftkk@xlssoft.com](mailto:xlsftkk@xlssoft.com)